

まきどき・植えどき・収穫どき

どきどき情報 3月

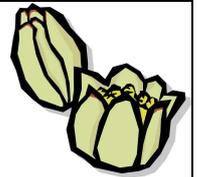
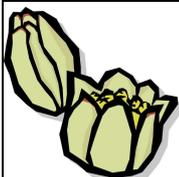
野菜の作業

種まきの準備は、お彼岸までに終るように計画的に進めましょう！

種まき	栽培のポイント																																																											
<p>播種</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホウレンソウ ・コマツナ ・ブロッコリー ・シュンギク ・ニラ ・チンゲンサイ <p>育苗</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トマト ・ナス ・ピーマン ・レタス ・ハクサイ ・キャベツ ・チンゲンサイ等 	<p>5月の連休に「苗まつり」を計画中です！ いろいろな苗をたくさん作って下さい！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種まきは、定植予定日から逆算して決めます。 ・主な野菜の育苗日数は下記のとおりです。 ・育苗期は温床線により夜間は13℃以上の保温を行うとともに、保温資材を用いて生育の安定を図りましょう。 (特にピーマンは高温性なので：15℃以下にはしない) <p>【果菜類の育苗】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #ffffcc;">品目名(作型)</th> <th style="background-color: #ffffcc;">直売向き品種</th> <th style="background-color: #ffffcc;">播種期</th> <th style="background-color: #ffffcc;">定植期</th> <th style="background-color: #ffffcc;">育苗日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トマト(露地)</td> <td>ホーム桃太郎</td> <td>3月中旬～</td> <td>5月中旬～</td> <td>60～65日間</td> </tr> <tr> <td>トマト(抑制)</td> <td>まごころ ミニトマト:サンチェリー</td> <td>5月中下旬～</td> <td>7月中旬～</td> <td>55～60日間</td> </tr> <tr> <td>ナス(露地)</td> <td>長：千両2号 丸：早生大丸</td> <td>3月上旬～</td> <td>5月中下旬～</td> <td>70～80日間</td> </tr> <tr> <td>ピーマン(露地)</td> <td>京波</td> <td>3月上中旬～</td> <td>5月中下旬～</td> <td>70～75日間</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・128穴のセルトレーを利用し種を蒔き、本葉2枚の頃12cmポットへ鉢上げします ・プラグ育苗の場合、培土はセルトレー(プラグ)専用の育苗培土を使用しましょう。 <p>【葉洋菜の育苗】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レタスは128穴、アブラナ科野菜は72穴のセルトレーを利用して種をまきます。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #ffffcc;">品目名(作型)</th> <th style="background-color: #ffffcc;">直売向き品種</th> <th style="background-color: #ffffcc;">播種期</th> <th style="background-color: #ffffcc;">定植期</th> <th style="background-color: #ffffcc;">育苗日数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">レタス</td> <td>ステディ</td> <td>2月上旬～</td> <td>3月下旬～</td> <td rowspan="2">30～40日間</td> </tr> <tr> <td>極早生シスコ</td> <td>3月下旬～</td> <td>4月下旬～</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ハクサイ</td> <td>春笑</td> <td rowspan="2">3月上旬～</td> <td rowspan="2">4月中旬～</td> <td rowspan="2">30～40日間</td> </tr> <tr> <td>優黄</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">キャベツ</td> <td>春波</td> <td rowspan="2">4月上旬～</td> <td rowspan="2">5月上旬～</td> <td rowspan="2">25～30日間</td> </tr> <tr> <td>YR春空</td> </tr> <tr> <td>チンゲンサイ</td> <td>青帝</td> <td>2月下旬～</td> <td>3月下旬～</td> <td>25～30日間</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・プラグ育苗の場合、培土はセルトレー(プラグ)専用の育苗培土を使用しましょう。 ・3月は日差しも強くなり、日中はかなりの高温になります。 ・午前10時の気温によりハウス上部の換気を行って下さい。 ・午後は4時を目安に早めにハウスを閉め、保温を行いましょう。 					品目名(作型)	直売向き品種	播種期	定植期	育苗日数	トマト(露地)	ホーム桃太郎	3月中旬～	5月中旬～	60～65日間	トマト(抑制)	まごころ ミニトマト:サンチェリー	5月中下旬～	7月中旬～	55～60日間	ナス(露地)	長：千両2号 丸：早生大丸	3月上旬～	5月中下旬～	70～80日間	ピーマン(露地)	京波	3月上中旬～	5月中下旬～	70～75日間	品目名(作型)	直売向き品種	播種期	定植期	育苗日数	レタス	ステディ	2月上旬～	3月下旬～	30～40日間	極早生シスコ	3月下旬～	4月下旬～	ハクサイ	春笑	3月上旬～	4月中旬～	30～40日間	優黄	キャベツ	春波	4月上旬～	5月上旬～	25～30日間	YR春空	チンゲンサイ	青帝	2月下旬～	3月下旬～	25～30日間
品目名(作型)	直売向き品種	播種期	定植期	育苗日数																																																								
トマト(露地)	ホーム桃太郎	3月中旬～	5月中旬～	60～65日間																																																								
トマト(抑制)	まごころ ミニトマト:サンチェリー	5月中下旬～	7月中旬～	55～60日間																																																								
ナス(露地)	長：千両2号 丸：早生大丸	3月上旬～	5月中下旬～	70～80日間																																																								
ピーマン(露地)	京波	3月上中旬～	5月中下旬～	70～75日間																																																								
品目名(作型)	直売向き品種	播種期	定植期	育苗日数																																																								
レタス	ステディ	2月上旬～	3月下旬～	30～40日間																																																								
	極早生シスコ	3月下旬～	4月下旬～																																																									
ハクサイ	春笑	3月上旬～	4月中旬～	30～40日間																																																								
	優黄																																																											
キャベツ	春波	4月上旬～	5月上旬～	25～30日間																																																								
	YR春空																																																											
チンゲンサイ	青帝	2月下旬～	3月下旬～	25～30日間																																																								
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>温床線により 13～15℃以上の 夜温確保を 行う！</p> </div> <p>追肥 タマネギ</p> <p>春肥 アスパラガス ⇒若茎が伸び始める まえに肥料をまき スムーズな萌芽を 促す。</p>																																																												

【野菜ひとくちメモ】「ふきのとう」

「ふき」は雌雄異株の宿根草。「ふきのとう」は「ふき」の花芽で、料理に使う場合、花が咲く前に収穫してしまいがちですが、雄花は白黄色、雌花は白色の花をつけます。「ふきっ玉」とも呼ばれる「ふきのとう」天ぷらや、ふき味噌も美味ですね。





農業豆知識

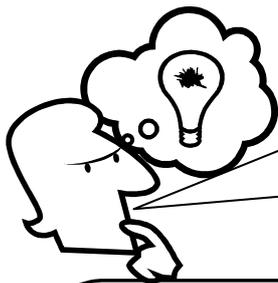
質問コーナー

食品衛生法の残留農薬の規制に「ポジティブリスト制」が導入されると聞きました。その内容・対策を教えてください。

【ポジティブリスト制とは】原則的に全ての農薬の残留を禁止する考え方です。

しかし・・・全てを禁止すると農業生産が成り立たなくなりますので残留基準値が設定されている農薬は、その基準以内での作物への残留を認め、今まで残留基準値の設定がなかった農薬については「0.01ppm」という低い数値が基準値として設定されます。違反した場合、生産物の出荷停止・回収などの対応が求められる可能性があります。

平成18年5月29日から残留農薬ポジティブリスト制が始まります。



今までの食品衛生法における「残留農薬規制」の問題点

- ・今までは、農薬について残留基準を設定しそれを超えた食品の流通を禁止する「ネガティブリスト制」を採用していました。
- ・しかし、この方法では残留基準が設定されていない農薬については、いくら残留があっても規制ができず、輸入農産物の激増のなかで問題となっていました。

注意

自分が栽培する農作物の残留に注意が必要なのはもちろんですが隣接ほ場への「農薬の飛散」にも充分な留意をして下さい！

【特に注意が必要な場合】

- ・ほ場どうしの距離が近い場合
- ・隣の食用作物の収穫期が近いとき
- ・飛散が起りやすい散布条件（風が強いなど）のとき

【対策】⇒農薬の飛散を防ぐために！

- ・適量散布を行う・風の強さ向きに注意する・散布の方向や位置に注意する・必要以上に散布圧を上げないなど。（日頃から隣接する栽培者とのコミュニケーションをとっておくことも大切です）

耕耘機を使う前に！

【管理機・耕耘機を使う前に！】

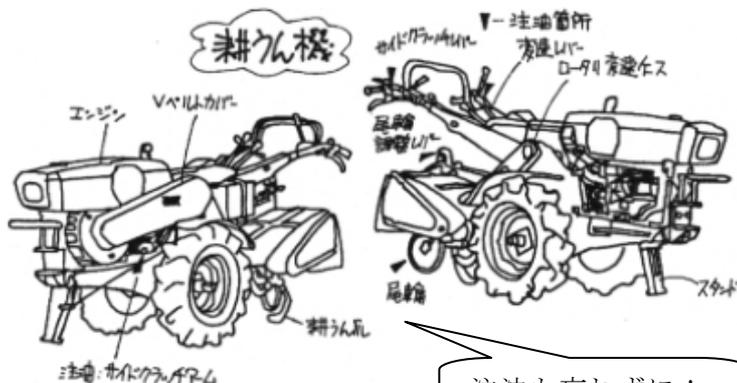
・ベルトの点検

ほとんどの管理機や耕耘機はエンジンとミッションをVベルトでつなぎ動力を伝えています。ベルトが古くなると内側からヒビ割れ、やがて外側の皮一枚になり切れてしまいます。ほ場で切断した場合は交換作業がやっかいですので、ヒビ割れを発見したら即、交換をしておきましょう

・ベルトのサイズ

新品の時はベルト外側に表示されていますが使用しているうちに消えてしまいます。取り扱い説明書にも表記はありますが、更新する際は古いベルトを持って購入に行くといいでしょう

暖かくなって来ました！
畑の準備に耕耘機を使う時期になります。
始業点検を行い事故に気を付け作業をしましょう



注油も忘れずに！

【技術事項についての作成協力】
長野県上小農業改良普及センター
（担当：白石主査 電話 25-7157）